

学校支援ボランティアに興味をもったら…, やってみようかなと思ったら…

地域教育コーディネーターまたは学校に電話をする

地域住民が
コーディネーターを
務めています。

電話連絡を
してから, 学校に
お出かけください。

お話を聞いたり,
ボランティアの
活動の様子を見たり
することができます。

連絡が取れないときは, 教育委員会に電話をください。

新潟市教育委員会 地域教育推進課 025-226-3277

Q4

ボランティア活動中に怪我をしたら…
A 新潟市で加入しているボランティア保険やシクリエーション保険で対応します。

Q3

ボランティア活動は初めてで不安なのですが…
A コーディネーターが相談に乗ります。活動については事前に具体的な説明がありますので, 無理をしない
で参加してください。回数を重ねると, 顔見知りも増え, ご自身の人間関係が広がります。

Q2

ボランティアが気をつけることはどんなことですか?
A 1 約束の時間を守りましょう。(急な欠席はきちんと連絡しましょう)
2 秘密厳守です。子どもたち, ボランティア同士のプライバシーを守りましょう。
3 服装は常識の範囲でお願いします。上履きを準備願います。(香水はご遠慮ください)

Q1

学校支援ボランティアはだれでもできますか?
A 子どもたちのために何かをしたいという思い, 笑顔があればどんなにでも参加できます。

学校支援ボランティアQ&A

あなたも, 学校支援ボランティア
子どもたちを笑顔に! 子どもたちから元気を!

～地域と学校パートナーシップ事業～



新潟市教育委員会

文部科学省委託・補助事業「学校支援地域本部事業」

学校支援ボランティア

なぜ、ボランティアが必要なの？

【背景】 学校内部人材だけで運営することの難しい時代

【新潟市の教育】 学・社・民の融合*による教育の推進

*学校・社会教育施設・地域住民がともに力を出し合って子どもたちを育てましよう という考え方

ボランティアをするのはどんな人？

特別な資格や技術がある人もない人もOK

- ・子どもと一緒に過ごして役に立ちたい
- ・子どもを温かく見守りたい
- ・自分が今までしてきたことを伝えたい

開かれた学校づくり(学校の教育活動等に支援を)

「学校」も「地域」も、ともに元気になるように

まずは、気軽に、一歩から

子どものために何かをしたいという思いと笑顔があれば、どなたでも!!

どんなボランティアがあるの？



学校の要請に応じてこんなボランティアが活動しています

【専門的な知識や技能を生かした学習支援】

英語活動 職場体験 生き方講話 本の読み聞かせ 稲作・畑作 放課後学習

【人的な支援】

「安全・安心」は任せて

引率・補助（登山、歩き遠足、施設見学）、活動の見守り、遊び相手や話し相手

「人手が足りないところを手伝います」

図書ボランティア（本の修理、図書の整理・整頓）



昔夢中になったことや普段の生活をそのままに

昔の遊び 手縫い・ミシン縫い 味噌づくり 塩づくり 地域紹介 料理 押し花